# 競　輪　事　業　特　別　会　計（議案第２号）

（１）　歳　　入　　（単位：千円、％）

| | 平成 31 年度当初予算額 A | 構成比 | 平成 30 年度当初予算額 B | 構成比 | (A-B)/B | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 競輪事業収入 | 11,914,768 | 99.3 | 11,911,838 | 99.3 | 0.0 | |
| 入場料 | 548 | 0.0 | 618 | 0.0 | △11.3 | |
| 勝者投票券発売金額 | 11,900,000 | 99.2 | 11,900,000 | 99.2 | 0.0 | |
| 通常競輪開催事業分 | 5,900,000 | 49.2 | 5,900,000 | 49.2 | 0.0 | |
| 記念競輪開催事業分 | 6,000,000 | 50.0 | 6,000,000 | 50.0 | 0.0 | |
| 払戻金切捨収入 | 14,200 | 0.1 | 11,200 | 0.1 | 26.8 | |
| 過誤収入 | 20 | 0.0 | 20 | 0.0 | 0.0 | |
| 財産収入 | 1,296 | 0.0 | 954 | 0.0 | 35.8 | |
| 競輪事業基金収入 | 1,296 | 0.0 | 954 | 0.0 | 35.8 | |
| 雑収入 | 83,636 | 0.7 | 86,908 | 0.7 | △3.8 | |
| 使用料 | 8,805 | 0.1 | 10,805 | 0.1 | △18.5 | |
| 雑収入 | 74,831 | 0.6 | 76,103 | 0.6 | △1.7 | |
| うち　事務協力費及び業務代行費 | 20,000 | 0.2 | 20,000 | 0.2 | 0.0 | |
| うち　払戻金及び返還不能収入 | 11,857 | 0.1 | 12,310 | 0.1 | △3.7 | |
| 繰越金 | 100 | 0.0 | 100 | 0.0 | 0.0 | |
| 繰入金 | 200 | 0.0 | 200 | 0.0 | 0.0 | |
| 歳入合計 | 12,000,000 | 100.0 | 12,000,000 | 100.0 | 0.0 | |

（２）　歳　　出　　（単位：千円、％）

| | 平成 31 年度当初予算額 A | 構成比 | 平成 30 年度当初予算額 B | 構成比 | (A-B)/B | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 総務費 | 161,617 | 1.3 | 168,246 | 1.4 | △3.9 | |
| 一般管理費 | 71,246 | 0.6 | 63,364 | 0.5 | 12.4 | |
| 施設費 | 90,371 | 0.7 | 104,882 | 0.9 | △13.8 | |
| 競輪開催費 | 11,830,837 | 98.6 | 11,823,752 | 98.5 | 0.1 | |
| 競輪振興法人交付金 | 289,819 | 2.4 | 289,819 | 2.4 | 0.0 | |
| 通常競輪開催事業分等 | 81,777 | 0.7 | 81,777 | 0.7 | 0.0 | |
| 記念競輪開催事業分 | 132,387 | 1.1 | 132,387 | 1.1 | 0.0 | |
| 競輪振興法人交付金（延納分） | 75,655 | 0.6 | 75,655 | 0.6 | 0.0 | |
| 開催費 | 11,359,668 | 94.7 | 11,355,842 | 94.6 | 0.0 | |
| うち　通常競輪開催事業分 | 5,914,407 | 49.3 | 5,873,893 | 48.9 | 0.7 | |
| うち　従事員賃金 | 19,374 | 0.2 | 20,145 | 0.2 | △3.8 | |
| うち　選手賞金 | 430,736 | 3.6 | 430,686 | 3.6 | 0.0 | |
| うち　的中車券払戻金 | 4,425,000 | 36.9 | 4,425,000 | 36.9 | 0.0 | |
| うち　記念競輪開催事業分 | 5,445,261 | 45.4 | 5,481,949 | 45.7 | △0.7 | |
| うち　従事員賃金 | 80,000 | 0.7 | 80,000 | 0.7 | 0.0 | |
| うち　選手賞金 | 83,124 | 0.7 | 83,124 | 0.7 | 0.0 | |
| うち　的中車券払戻金 | 4,500,000 | 37.5 | 4,500,000 | 37.5 | 0.0 | |
| 広告宣伝費 | 181,350 | 1.5 | 178,091 | 1.5 | 1.8 | |
| 通常競輪開催広告宣伝費分 | 124,899 | 1.0 | 119,279 | 1.0 | 4.7 | |
| 記念競輪開催広告宣伝費分 | 56,451 | 0.5 | 58,812 | 0.5 | △4.0 | |
| 公債費 | 1,250 | 0.0 | 2,048 | 0.0 | △39.0 | |
| 利子 | 1,250 | 0.0 | 2,048 | 0.0 | △39.0 | |
| 諸支出金 | 1,296 | 0.0 | 954 | 0.0 | 35.8 | |
| 基金費 | 1,296 | 0.0 | 954 | 0.0 | 35.8 | |
| 予備費 | 5,000 | 0.1 | 5,000 | 0.1 | 0.0 | |
| 歳出合計 | 12,000,000 | 100.0 | 12,000,000 | 100.0 | 0.0 | |

○　平成３１年度競輪事業特別会計当初予算規模の総額は、平成３０年度当初予算の歳入歳出総額と同額の歳入歳出総額１２０億円となっております。

歳入について

○　開催日数については、グレードレースが、毎年開催している開設記念競輪の４日、ＦＩ競輪について６節１８日、ＦⅡ競輪については、小松島競輪場で行う６節１８日に加え、他の競輪場を借り上げ、１開催６日制のミッドナイト競輪を２開催行うことを予定していることから１２日、これらをあわせて、前年度と同様に、合計で５２日の開催を予定しております。なお、本年度につきましては、高知競輪場の陸上設備の更新が予定されていることから、岡山県の玉野競輪場を借り上げてのミッドナイト競輪を予定しております。場外発売については、ＧＰ・ＧＩ やＧⅡ、記念競輪等のＧⅢを中心に、西日本カップやＳ級開催でありますＦＩの発売を予定しております。

○　開催収入である競輪事業収入については、総額で１１９億１千４７６万８千円を計上しております。売上げ見込みとして開設６９周年記念競輪開催事業分として、全国的な売上の動向や前年度の売上実績を考慮しつつ、開催に必要な資金需要を鑑み、前年度と同額の６０億円を見込んでおります。通常競輪開催事業分については、前年度同様、堅調に推移しているミッドナイト競輪やモーニング競輪による売上げを見込み、前年度と同額の５９億円を見込んでおります。

○　雑収入については、前年度と同様に小松島競輪場での場間場外発売における売上の減少に伴う収益の減少を見込み、前年度比３．８％減の８千３６３万６千円を計上しております。

○　そのほか、平成３０年度当初予算に引き続き、前年度からの繰越金として１０万円、２つの基金からの繰入金を各１０万円ずつ計上しております。

歳出について

○　総務費については、例年と同様に、通常の一般事務費や施設設備の維持補修費等を計上しており、前年度比３．９％減の１億６千１６１万７千円を計上しております。

○　競輪開催費については、前年度の予算額と比較して、０．１％増の１１８億３千８３万７千円を計上しております。

○　競輪振興法人交付金については、算定の基礎となる勝者投票券発売金額に異同がないことから、前年同様、これまで猶予されてきた交付金の均等返還分も合わせて、金額に変化はなく、交付金全体で、２億８千９８１万９千円を計上しております。

○　開催費については、主に勝者投票券発売金額に伴う場外発売に係る費用を精査した結果、増加傾向にある通常開催分について、前年に比べ０．７％増の５９億１千４４０万７千円を計上する一方、記念競輪分では、前年に比べ０．７％減の５４億４千５２６万１千円を計上しております。

○　広告宣伝費については、従来からのスポーツ紙への出稿料を年間契約することにより経費の削減を図る一方、インターネット向け広告という新たな需用に対応した結果、前年度比１．８％増の１億８千１３５万円を計上しております。

○　公債費については、金融機関からの一時借入金額を、記念競輪開催資金は据え置いた一方、通常開催資金では、包括委託場の増加に伴う現行の実績に見直し、さらに借り入れ日数を共に１日減らした結果、一時借入金利子として前年度比３９．０％減の１２５万円を計上しております。

○　基金費については、基金積立金利子の積立を想定し、前年度比３５．８％増となる１２９万６千円を計上しております。